

公益社団法人愛知県医師会 第28回(定例)理事会議事録

開催日時：令和7年12月18日(木) 午後2時30分～午後3時45分

開催場所：愛知県医師会仮事務所2階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／大石 明 宣 大輪 芳 裕 西脇 毅

理 事／加藤 雅 通 田那村 收 浦田 士 郎 渡辺 嘉 郎 松浦 誠 司

河村 英 徳 舩橋 克 明 岡本 晃 春原 晶 代 道勇 学

山室 理 加藤 豊 高橋 昌 久 小林 邦 生 高田 統 夫

監 事／樫尾 富 二 瀬瀬 雅 明 山本 和 彦

代議員会副議長／浅井 清 和

欠席者

代議員会議長／山根 則 夫

代議員会副議長／野田 正 治

議事録作成者 佐伯 知 美

※西脇副会長離席のため、承認事項3～6については、出席者22名(うち理事18名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①一般社団法人愛知県歯科医師会(会長 池山正仁)主催の令和7年度医療連携講演会
〔R8.2/8(日)〕の共催について

加藤(雅)理事より説明され、標記講演会の共催が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

*は共催・協賛等

柵木会長より、以下のNo.1～4の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	R8. 1/14(水)	医師会史編集委員会(WEB 会議)	401 会議室	小林理事 松浦理事
2	R8. 2/2(月)	愛知県医師会地域医療政策研究委員会	405 会議室	浦田理事 春原理事
3	R8. 3/1(日)	学校保健シンポジウム	栄ガスビル ガスホール	小林理事 松浦理事
4	R8. 3/7(土)	救急医療・災害医療シンポジウム	TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋駅前	河村理事 田那村理事

3. 認知症サポート医養成研修の受講者推薦について

松浦理事より説明され、標記研修の推薦者(公費負担分)について承認された。

4. マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知 2026 における医師の派遣について

河村理事より説明され、資料のとおり 15 名の医師派遣について承認された。

5. 「愛知医報」広告掲載規約(案)について

小林理事より説明され、印刷費・発送費の上昇が続いているため、資料の通り令和 8 年 4 月 1 日(4 月 1 日発行号)より広告掲載料金を値上げすることについて承認された。

6. 「愛知医報」年間有料購読料金の値上げについて

小林理事より説明され、現在、愛知医報の年間有料購読料を 7,920 円(税込)としているが、印刷費・発送費の上昇が続いているため、令和 8 年 4 月より年間有料購読料を 11,080 円(税込)に変更することが承認された。なお、1 冊の販売単価(660 円(税込))は据え置きとすると補足された。

—協議事項—

7. 公益法人制度改革に伴う外部監事の対応について

加藤(雅)理事より説明され、監事の定数を増やすかどうか、また外部(会員外)を登用するか否かについて協議した結果、監事の定数は現状のままとし、会員内から外部監事を登用する案が承認された。

8. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医労災・自賠責委員会〔12/12(金)〕について

(日本医師会主催：ダブルツリーby ヒルトン大阪城)

大輪副会長より、次期労災診療費算定基準の改定に向けての要望について検討を行ったと報告された。

2. 都道府県医師会自賠責保険担当理事連絡協議会(WEB 会議)〔11/28(金)〕について

(日本医師会主催：WEB 会議)

河村理事より、自賠責診療報酬基準のアンケート結果より、新基準の採用率は約 6 割で横ばいであると報告され、普及阻害要因の解消に向け、厚労省の医療 DX との連携や金融庁・国交省を交えた「制度化」の推進方針を確認したこと、また、三者協議会の運営改善案が提示されたことが報告された。質疑では、制度化に際し、健保使用の強要排除や、共済・ネット損保など協議会枠外の保険者とのトラブル解決を求める意見が出され、制度化による解決への期待が示されたと補足された。

3. 日医医療関係者検討委員会(WEB 会議)〔12/10(水)〕について

(日本医師会主催：WEB 開催)

岡本理事より、主に松本会長からの諮問(人口減少社会における地域の医療、介護人材の確保について)の答申素案について協議が行われたと報告された。

【本会関係会議について】

4. 救急委員会(WEB 会議)〔12/2(火)〕について

(405 会議室)

河村理事より、救急医療・災害医療シンポジウムのシンポジストが確定し、開催について了承されたこと、中部医連災害医療担当理事連絡協議会や、日医救急災害医療対策委員会等について報告を行ったことが報告された。また、愛知県医師会無線システムの無線機器について、年度内(2026 年 3 月)でリース満了となることから機器更新に向けて進めていくことを報告したと補足された。

5. 愛知県医師会館建設小委員会〔12/11(木)〕について

(401 会議室)

加藤(豊)理事より、遅れていた 12/10(水)現在 29 本中 27 本が撤去完了したことが施工業者より報告されたこと、令和 9 年 3 月 31 日竣工の契約内容及び南面既存地下外壁・地中障害撤去工事費の交渉内容についてコンストラクションマネージャーより報告されたこと、仮仮事務所の移転に関し、事務局より説明があり、家賃交渉を今後していくため申込をすることとなったことが報告された。

6. 臨時監事会〔12/12(金)〕について

(405 会議室)

加藤(豊)理事より、監事による臨時監査を受け、支出内容や事業内容等の確認がなされたと報告された。

7. 広報委員会(WEB 会議)〔12/10(水)〕について

(401 会議室)

小林理事より、愛知医報のトップ掲載予定や表紙作品等について検討したこと、新規広告掲載申請 2 件について掲載することが了承され、会員からの「会員の欄」の新規投稿 1 件については修正して掲載することとなったことが報告された。また、愛知医報の広告掲載料金および年間有料購読料金の値上げについて検討したと報告された。

8. 医師会史編集委員会(WEB 会議)〔12/10(水)〕について

(401 会議室)

小林理事より、愛知県医師会史 8 巻作成に向けて、仕様・掲載内容と執筆方法について検討を行い、従来、編集委員に執筆いただいていた年表については、委員の負担が大きいことや掲載されている行事が統一されていない等の理由から、担当理事を責任者として 10 年分を作成することとなったと報告された。

9. 講演会・研修会等について

*は共催・協賛等

柵木会長より、下記 No. 1～No. 4 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	12/3(水)	愛知県医師会無線システム災害想定訓練	医師会 11 機関 災害拠点病院 9 機関 基幹病院 6 機関	河村理事 田那村理事
2	12/11(木)	健康教育講座	112 名	小林理事 松浦理事
3	12/13(土)	摂食・嚥下機能支援に関する研修会	94 名	松浦理事 高田理事
4	12/13(土)	愛知県医師会検視医研修会	31 名	船橋理事 山室理事

【行政、その他関係団体等会議について】

10. 愛知県医療審議会医療法人許認可部会(WEB 会議)〔12/2(火)〕について

(愛知県主催：WEB 開催)

大石副会長より、医療法人の設立について医科 12 件、歯科 4 件、医療法人の合併

1 件の審議がなされたことが報告された。

1 1. 愛知県肝炎診療協議会(WEB 会議)〔12/11(木)〕について

(愛知県主催：WEB 開催)

田那村理事より、第 3 期愛知県肝炎対策推進計画の取組状況について説明がなされ、肝炎医療コーディネーターの更新制度導入について、特にコーディネーターの養成及び活用に関する要領と活動報告書について検討したと報告された。

1 2. 愛知県病院協会定例理事会〔12/9(火)〕について

(愛知県病院協会主催：昭和ビル)

浦田理事より、国の補正予算、令和 8 年度病院協会役員選挙結果、アジア・アジアパラ競技大会への医師派遣病院等について情報共有と意見交換を行ったと報告された。

1 3. 愛知県労災指定医協会理事会(WEB 会議)〔12/4(木)〕について

(愛知県労災指定医協会主催：昭和ビル)

河村理事より、自賠責保険研修会について報告された後、令和 8 年 1 月 15 日に第 2 回労災医療特別講演会(講師：北川喜己氏、演題：重傷外傷センターの経緯と現状)、同年 2 月 26 日に産業保健研修会(講師：新井孝典氏、演題：メンタル不調者の復職)を開催する概要が示されたと報告された。

1 4. 愛知県損害保険医療協議会専門委員会〔12/4(木)〕について

(愛知県労災指定医協会主催：日本損害保険協会中部支部会議室)

河村理事より、主治医の手術提案に対し保険会社が十分な説明なく治療を打ち切った事例が審議され、医師会は治療継続の可否判断において事前に医療機関と調整を行うよう強く要望したこと、損保側は既往症を考慮した判断としつつ、今後は丁寧な説明に努めると回答したことが報告された。その他、自賠責保険研修会の報告が行われたと補足された。

1 5. 愛知県名古屋飛行場消火救難総合訓練に係る担当者会議(WEB 会議)〔12/9(火)〕について

(愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会主催：WEB 開催)

河村理事より、今回の検討では、トリアージの「黒タグ」判定と警察の「検視」開始基準の不一致が課題となり、現場での死亡確認や引き継ぎ手順の再協議が必要であること、また、ドクターカー等の早期投入に関し、空港管理者に要請権限はないものの、消防等の判断による緊急車両としての乗り入れは可能との重要見解が示されたこと、加えて、航空会社より遺体の身元確認(歯科・DNA)や家族支援の連携要望があり、今後対応を協議することとなったと報告された。

1 6. 学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会〔12/12(金)〕について

(愛知県教育委員会主催：愛知県自治センター)

小林理事より、学校における食物アレルギー対応に関する調査、エピペン使用事例やヒヤリハット事例を通して、学校現場における具体的な課題と対策について、協議がなされたと報告された。

【その他事項について】

1 7. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和7年12月18日